

白石市民の代表

新市議会議員をご紹介します

令和5年7月23日、任期満了に伴う白石市議会議員一般選挙の投票が行われ、即日開票の結果、16人の新議員が誕生しました。改選後、初の臨時会が8月10日に招集され、第29代議長に松野久郎議員、第22代副議長に佐藤秀行議員が選任されました。

就任のあいさつ

議長 松野久郎

8月の臨時会において、第29代議長に就任いたしました。限りなく光栄に存じますとともに、その責任の重さを感じ、今後、円滑なる議会運営と議会のさらなる活性化に努めていく所存です。

我が国の地方自治の本旨は、議会と執行部は共に切磋琢磨して、社会福祉をはじめとした市民生活の向上に努めていくという二元代表制の翼を担っております。本市においても、市長としっかりとした議論を重ね、市民のための施策を実践していくことが、明日の地方自治発展につながるものと確信しております。

依然として厳しい財政状況ではありますが、活力と魅力にあふれ、安全で住みやすいまちづくりを進めていくことが、市民の皆さまの一致した願いです。その認識に立ち、その負託に応えるべく、全力で取り組んでまいります。

引き続き議会に対し、ご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

副議長 佐藤秀行

このたび、改選後初の臨時会が招集され、第22代副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。議長を支え、補佐役またサポート役として、公正かつ円滑な議会運営に、そして議会の活性化に努めてまいります。決意であります。

本市においても、子育て支援、高齢者福祉の充実、教育環境の整備など、さまざまな問題に取り組んでいかなければなりません。今後、新たな気持ちで議員活動に取り組み、市政のさらなる発展のため、微力ではありますが、力を注いでまいります。

市民の皆さまには今後とも、市議会の活動につきましても、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

